

5-10 富士川・駿河湾地方における地殻変動観測（その25）

Crustal Movement Observation in the Fuji River and the Suruga Bay Area (Part 25)

東京大学地震研究所
地震地殻変動観測センター
富士川地殻変動観測所

Fujigawa Crustal Movmet Observatory
Earthquake Observation Center

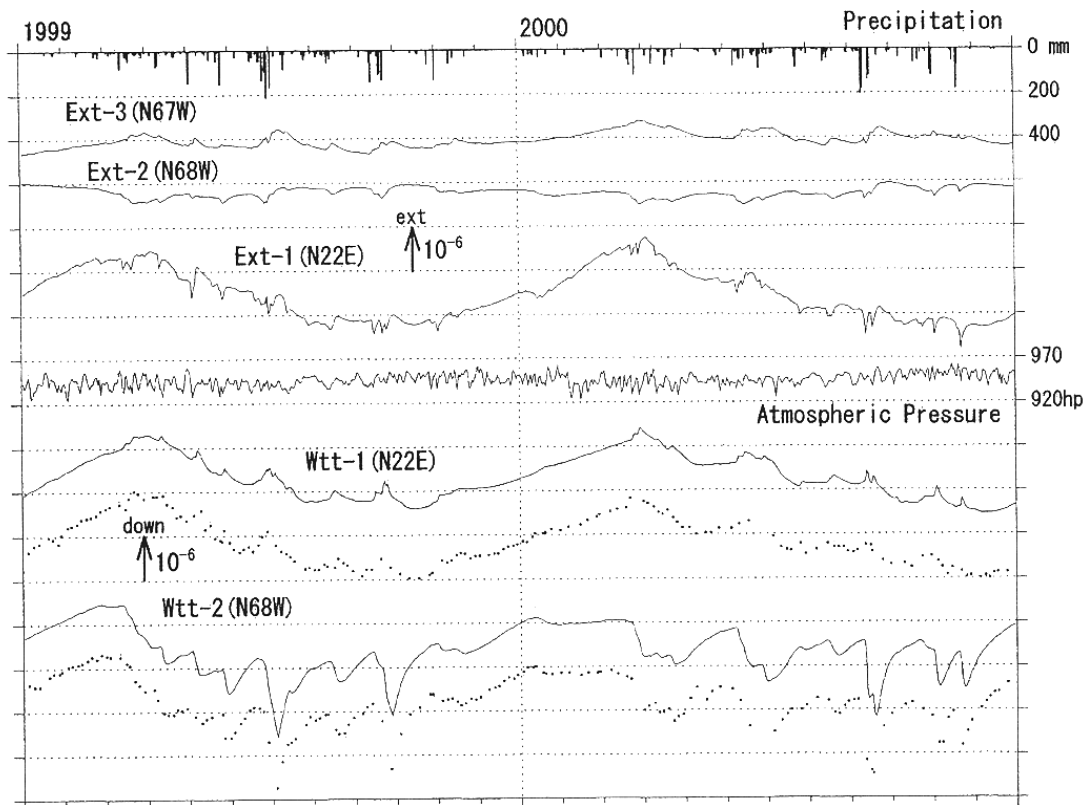
Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

前報¹⁾に引き続き富士川観測所における1999年から2000年の地殻変動観測結果について報告する。第1図は水晶管伸縮計(Ext)、フロート型水管傾斜計(Wtt)、気圧の日平均値、読取型水管傾斜計の読取値と、日雨量を示す。例年の様に記録の随所に降雨の影響が見られるが特に大きな変動は見うけられない。

第2図に1970年7月から2000年までの水晶管伸縮計の日平均値と日雨量を、第3図は読取型水管傾斜計の読取値と日雨量を、第4図には読取型水管傾斜計の月平均値とその12ヶ月移動平均値と月別雨量を示す。第5図には移動平均値に基づく傾動ベクトル図を示す。1998年8月頃より東方向への傾動は続いている。

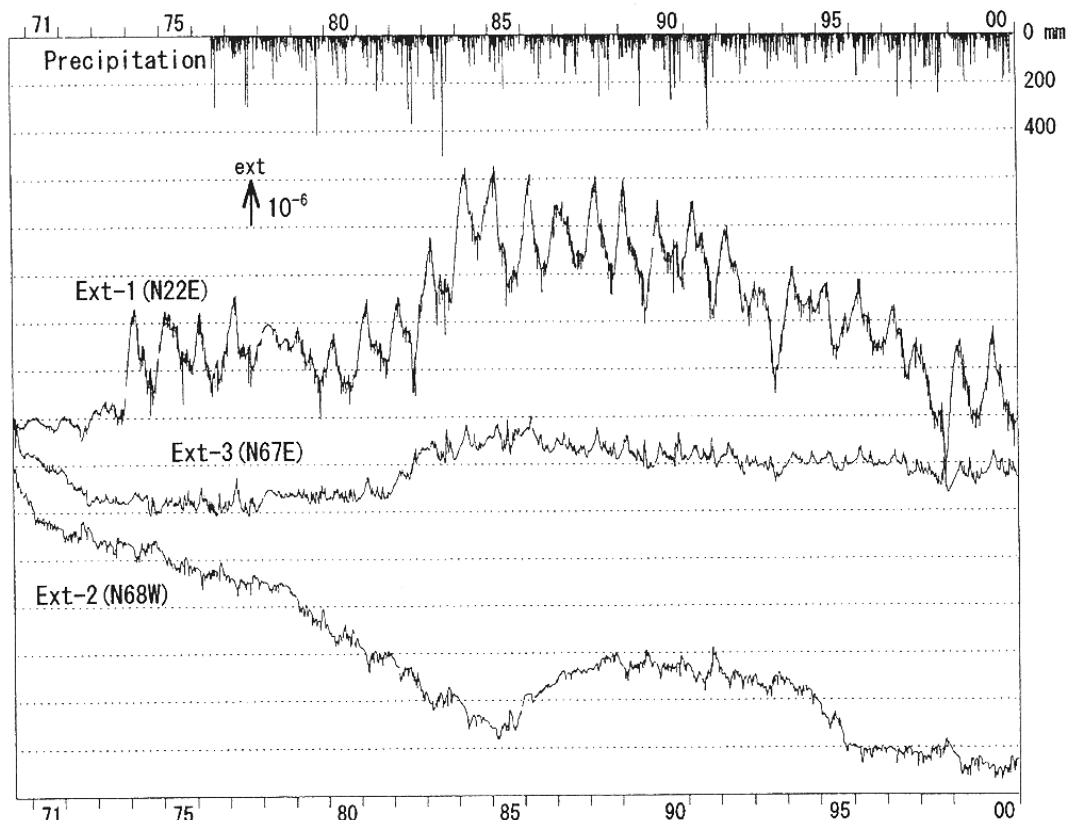
参 考 文 献

- 1) 京大学地震研究所 地震地殻変動観測センター 富士川地殻変動観測所：富士川・駿河湾地方における地殻変動観測（その24）、連絡会報64（2000年）、286-289.



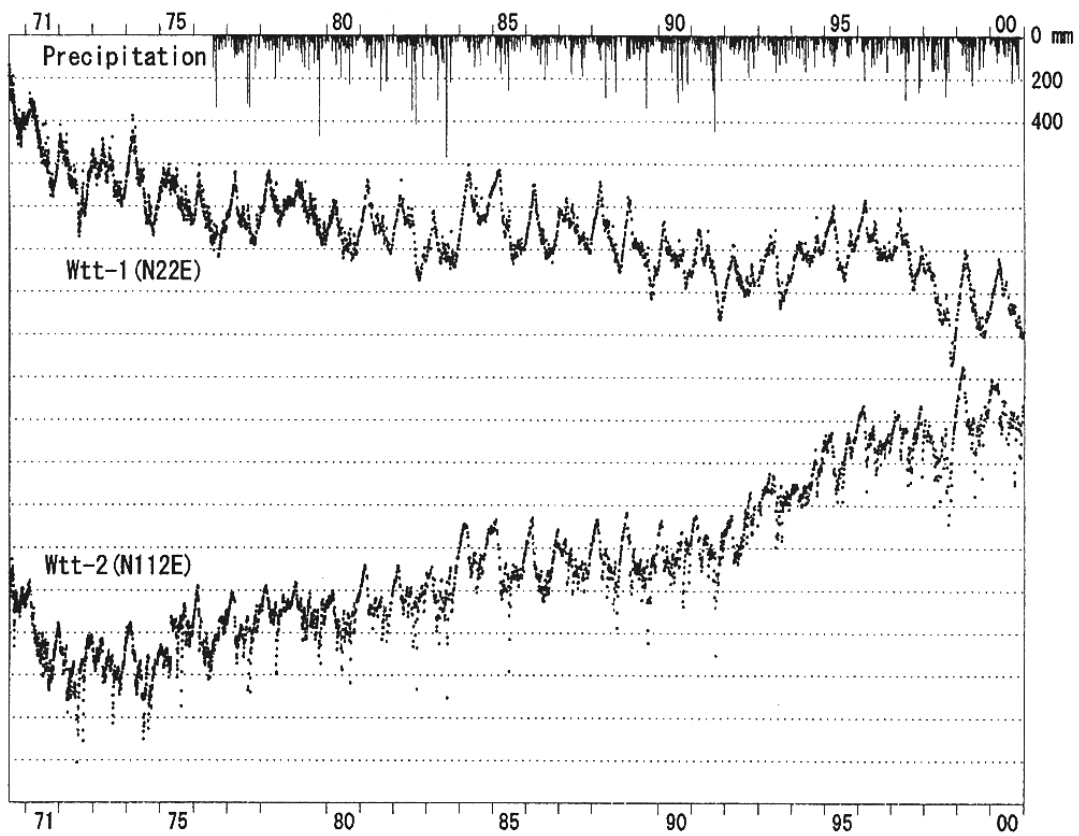
第 1 図 富士川観測所における水晶管伸縮計・水管傾斜計（実線＝フロート型・黒丸＝読取型）記録，気圧の日平均値記録および日降雨量（1999 年，2000 年）。

Fig.1 The earth's strain, tilt(solid lines=float type WTT, dots=reading type WTT), atmospheric pressure (daily mean) and daily precipitation at the Fujigawa observatory in the period from 1999 to 2000.

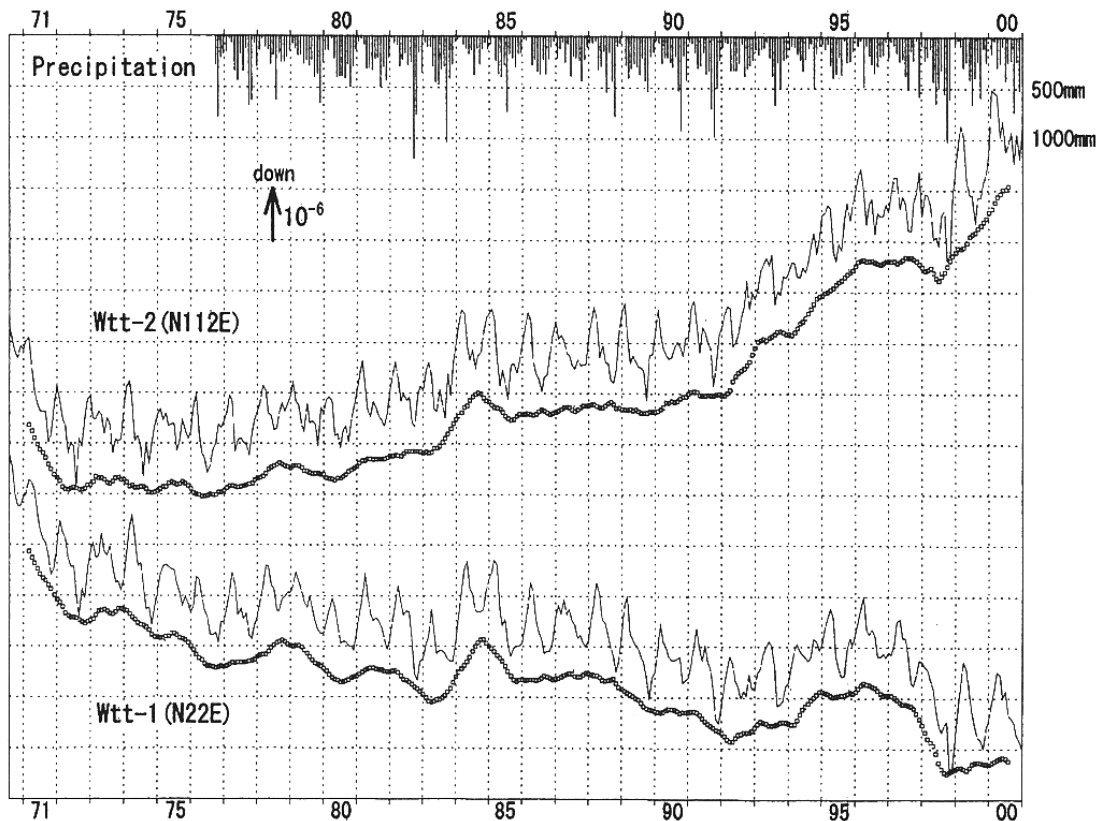


第 2 図 富士川観測所における水晶管伸縮計により観測された歪の日平均値の変化および日雨量。

Fig.2 Daily mean strain data observed by extensometers and daily precipitation data.

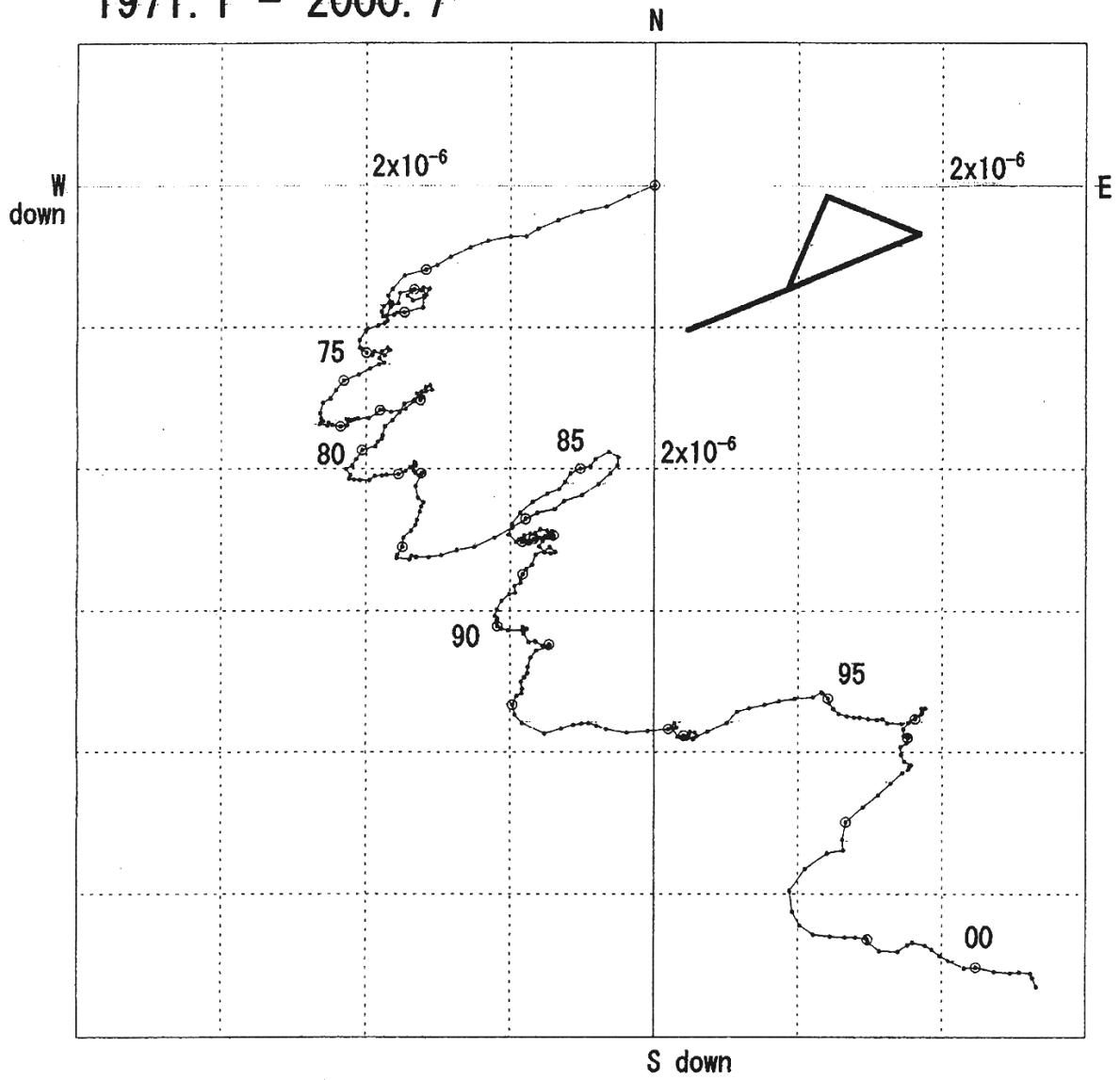


第 3 図 富士川観測所における読取型水管傾斜計により観測された傾斜変化読取値および日雨量.
Fig.3 Daily mean tilt data observed by water-tube tiltmeters and daily precipitation data.



第 4 図 読取型水管傾斜計により累積傾斜変化（□=12 ヶ月移動平均値・実線=月平均値）および月別雨量.
Fig.4 Cumulative tilt change observed by reading type WTT (squares=12 month's running mean, solid lines=monthly mean).

1971.1 - 2000.7



第 5 図 読取型水管傾斜計による永年傾動ベクトル (12 ヶ月移動平均値).

Fig.5 Vectorial presentation of filtered secular change in the ground tilt.